

現場からの意見を徹底的に拾い上げて類似災害を撲滅します

取組みのカテゴリ

転倒対策

火傷防止対策

企業情報

所在地：東京都
従業員：

労働安全教育の工夫

背景

役員・幹部も全員が店舗勤務を経験しているため、労働安全に対する意識は当然高い企業だと思っています。また労働組合との関係性を大事にし、連携しながら労働安全活動に取り組んでいます。またコロナ禍でアルバイトの採用に変化が現れ、人の入れ替わりが発生したことを踏まえて、労働安全の取組を強化しています。

取組内容

1. 【転倒防止のためのキッチンシューズの交換の適正化】

- キッチンシューズの減り具合が進んでしまうと転倒事故につながります。当社では適切に新しいものと交換できるように、交換時期の目安写真を店舗に掲示して、交換を促進しています。



2. 【火傷防止のためのIHヒーターカバーの導入】

- IHヒーターの上に誤って鉄製のモノを仮置きしてしまい、それが温まって火傷に繋がる事故が複数発生していた為、カバーを導入し、対策を実施しました。



3. 【労働安全教育のためのタブレット端末導入】

- 正しい作業手順の把握、危険箇所の把握、5S活動などの教育を実施することで労働災害防止に努めています。2016年よりタブレット端末を導入し、入社時とその後の経験に合わせて受講項目を決めて全店舗で教育を継続的にを行っています。



安全の成果

- キッチンシューズの交換時期の明確化により、転倒災害は減少傾向にあります。また、IHヒーターカバーの導入で、IHヒーター起因による火傷事故はゼロになりました。

副次的効果

- タブレット端末による教育（労働安全以外のものも含めて）を実施して、効率的に教育ができるようになりました。

取材年月：2020年11月

* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。